

2012年12月25日

## 日本自治体危機管理学会 研究大会研究発表公募要綱

### 1. 応募資格

#### (1) 会員

日本自治体危機管理学会会員であること。共同研究者がある場合においては、共同研究者についても会員であること。

#### (2) 学会費の完納

応募時点で、応募年度までの学会費を完納していること。

#### (3) 予稿集掲載論文の執筆および提出

発表するテーマについて予稿集掲載論文を執筆し、本要綱4-(3)に規定する期日までに提出できること。

### 2. テーマ、発表形式

#### (1) テーマ

本学会の趣旨に添うもので、未発表のもの。

#### (2) 発表形式

- ① 発表で使用する言語は、日本語とする。
- ② 司会者、報告者、討論者を含んだセッションで募集することとする。
- ③ セッションの時間は120分を目安とする。
- ④ 発表にあたって資料（レジュメ、PowerPoint、スライド等）を席上配布、上映することは差支えない。

### 3. 応募方法、審査

#### (1) 応募方法

発表予定者は、学会ホームページに記載された応募締切日までに、所定の研究大会発表申込書（ホームページよりダウンロード可能）に、

- ① セッション題名（仮題でも可）
- ② 司会者、報告者、討論者氏名・経歴等

③セッションの要旨（1,000字以内）

その他の必要事項を記載のうえ、日本自治体危機管理学会事務局（以下、学会事務局）宛てに郵便で送付する。

（2）審査

発表要旨は、企画委員会もしくは企画委員会から委嘱されたレフェリーによる審査を受けた後、研究発表の可否を企画委員会が決定する。

（3）審査結果等の連絡

研究発表の可否・順番などについては、企画委員会が決定し発表者に連絡する。

4. 発表資料、予稿集掲載論文の提出

（1）発表資料の形式

発表資料は、Word、Excel、PowerPointもしくはText形式で作成すること。

（2）発表資料の提出

研究大会当日に使用する発表資料は、フロッピーディスク、CD-ROM、USBフラッシュメモリーのいずれかの媒体に記録して、研究大会開催予定日の15日前までに学会事務局へ書留郵便で郵送すること。

（3）予稿集掲載論文の作成

発表者は、研究大会開催予定日の30日前までに予稿集に掲載する論文を、本文、要旨とともに、フロッピーディスク、CD-ROM、USBフラッシュメモリーのいずれかの媒体に記録して、学会事務局へ書留郵便で郵送すること。

（4）予稿集掲載論文の形式

予稿集掲載論文の形式は、学会誌『自治体危機管理研究』の執筆要綱に準じる。ただし、同執筆要綱1-(2)（査読のための匿名性の保持に関する規定）は適用しない。

※『自治体危機管理研究』執筆要綱は、学会ホームページよりダウンロード可能。

以 上